



## 平成30年度(第51回)日臨技中四国支部医学検査学会のテーマ決定

荒井 健（香川大学医学部附属病院）

平成30年度（第51回）日臨技中四国支部医学検査学会〔平成30年11月24日（土）、25日（日）開催〕のテーマが決定いたしました。臨検タイムス、香臨技学術部会・理事会で募集し、応募された50余りのメインテーマ・サブテーマの中から学術部会・理事会で協議の結果、「**未来設計 ～Turning Point 今すべきこと～**」に決定しました。

このテーマには様々な意味が込められていて、受け手によっていろいろな解釈ができる内容の深いテーマになっていると思います。これからの臨床検査の未来設計はどうなるのでしょうか。少子高齢化により団塊の世代が後期高齢者（75歳以上）に達する2025年には、5人に1人が75歳以上、3人に1人が65歳以上という超高齢化社会に突入するといわれています。そのような時代を迎えるにあたり、最も対応を迫られる分野の1つが医療です。臨床検査は医療を構成する1分野であり、高齢化社会に向けての対応は臨床検査においても必須になってきます。これまで日臨技ではチーム医療の推進ということで、検査説明、検体採取、病棟業務など、病院内での業務拡大を進めていく様々な取り組みが行われてきました。今後の高齢化社会においては、病院完結型の医療から地域・在宅も含めた医療へと方向性が変わろうとしています。そのような社会の動きの中で、われわれ臨床検査技師はどのように対応していけばいいのでしょうか。まさに「Turning Point」であり、「今すべきこと」は何なのかを真剣に考え取り組んで行かなければならない時が来ていると思います。検査を通じて、健康寿命を延ばしていく社会への啓蒙活動、検査の標準化・精度向上により、どこの施設で行っても同一の土俵で検査結果を評価できるような体制を整えること、がん治療における個別化医療、精密医療などの先進医療に対応できるような新しい検査を普及させていくことなど、「今すべきこと」はそれぞれの施設や個人の置かれている立場・環境により様々なものがあげられると思います。本学会がこのような課題を問題提起し、今後進むべき方向性を提示するきっかけになることができれば幸いです。

学会準備の方も9月に入ると月1回の割合で実行委員会を行っていく予定になっており、1年3カ月後に迫った学会を実りある学会にできるよう、計画的に準備を進めていきたいと考えています。本学会の開催準備・運営をサポートしていただく企画運営会社として、今年の山口県での中四国支部学会と同じ株式会社エス・ティー・ワールドをお願いすることになりました。香臨技実行委員だけでは十分に手が届かないようなところをサポートしていただきながら、成功裏に学会を終えられるよう進めていきたいと思っています。香臨技会員の皆様にもあらゆる面で力強いご支援ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 《研修会のご案内》

### ① 平成29年度 第1回 血液検査研修会

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日時：平成29年9月2日（土）13：00～16：00

場所：香川大学医学部附属病院 検査部

内容：骨髄像の見方

丸本 浩二（四国中検）、杉 理恵（香川県立中央病院）、宮本由美子（高松赤十字病院）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

### ② 平成29年度 第1回 微生物検査研修会

連絡責任者：西村 恵子 ☎ 0877-62-1000

日時：平成29年9月9日（土）14：00～16：30

場所：高松商工会議所

内容：抗酸菌検査のup to date

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

### ③ 第51回 中四国支部医学検査学会 キックオフ会議

連絡責任者：高橋 宗孝 ☎ 0875-52-3366

日時：平成29年9月9日（土）13：00～15：00

場所：高松赤十字病院 中央診療棟4階会議室 高松市番町4-1-3 TEL 087-831-7101

内容：学会開催に向けた意思統一、エス・ティール・ワールド社による学会運営に関する説明

備考：精度保証施設認証制度説明会に出席されるかたも参加可能です

### ④ 日臨技 精度保証施設認証制度説明会

連絡責任者：高橋 宗孝 ☎ 0875-52-3366

日時：平成29年9月9日（土）15：00～16：30

場所：高松赤十字病院 中央診療棟4階会議室 高松市番町4-1-3 TEL 087-831-7101

内容：精度保証施設認証制度の説明 小島 佳也（精度保証施設認証 担当理事・弘前大学医学部附属病院）

備考：ご出席の際は公共の交通機関でお越しいただくか、お車の方は県営駐車場をご利用ください

### ⑤ 平成29年度 日臨技中四国支部 病理細胞検査研修会

連絡責任者：長町 健一 ☎ 087-831-7101

日時：平成29年9月23日（土）9：30～15：50

場所：高松赤十字病院 研修センター2階研修室

内容：病理検査に必要な基本技能（詳細は日臨技HPに掲載）

参加費：2,000円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技HPの会員専用サイト（事前参加登録）からお申込みください

### ⑥ 平成29年度 第2回 血液検査研修会

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日時：平成29年9月30日（土）14：00～16：00

場所：香川大学医学部 臨床講義棟1階

内容：「血液形態標準化に関する伝達講習」 杉 理恵（香川県立中央病院）

「直接経口抗凝固薬について（仮）」 榊原 康行（ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社）

「止血凝固研修会2017」 西谷 真里（香川大学附属病院検査部）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

### ⑦ 平成29年度 第3回 生理検査研修会

連絡責任者：三崎 美江 ☎ 087-868-1551

日時：平成29年10月15日（日）10：00～12：00

場所：香川県済生会病院 7階大ホール・生理検査室

内容：消化器 & 消化管 手取り足取りハンズオン

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技HPの会員専用サイト（事前参加登録）からお申込みください

### ⑧ 平成29年度 日臨技中四国支部 生物化学分析部門研修会

連絡責任者：香西 宣秀 ☎ 087-876-1145

日時：平成29年10月22日（日）8：50～14：30

場所：広島市立広島市民病院 中央棟10階講堂

内容：検査データを読み解く力を鍛える（詳細は別添案内状及び日臨技HPをご参照ください）

参加費：3,000円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技システムより事前に参加申込をお願いします

**\* 研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注. 臨床検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として5,000円を頂きます。  
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

研修会については、香臨技、および日臨技ホームページをご参照下さい。

## 香川県立保健医療大学設立 History (その2)

十川 聖三 (元 香川県臨床検査技師会会長)

平成5年に入り、香川県は香川大学に工学部の誘致や香川医科大学に看護学部の設定を打ち出し、県内の有識者も大学は国立と決めていたため、検査技師の県立大学構想は風前の灯でした。

逆転を狙い、必死の覚悟で「県立医療大学設立構想有識者会」を立ち上げ、県議会議員、医師会長、所属長、日臨技会長、医療薬品・機器会社などに出席をお願いし、大勢の会員が見守るなか会議が開催されました。

その会の資料作りにあたり、県衛生研究所の病理診断にいられていた香川医科大学の小林省二先生から「大学作りのために必要な資料は、検査の必要性や最新医療への対応などの手前勝手な願望ではダメだ。県民あつての胸を打つ資料を作れ」とのアドバイスをいただきました。重、硬、大というハード重視の社会から、軽、小、速というソフト社会への先進県への進化として「教育県日本一を取り戻そう」とし、「その起爆に県立大学を作ろう」と県民視野で大学の設立を訴えたところ、報道が取り上げ（知人の新聞記者に依頼していた）、その新鮮さが大反響をとなり県庁も我々の行動を無視できなくなりました。

そんな折、知事宛に「出来もしない大学作りに世間を騒がす十川を懲らしめ」という投書が舞い込み早速呼び出されました。「大学運動では貴方の将来はありませんよ」と何度も圧力は受けておりその挙句の投書で、これまでかと思いきや「検査大学は必要ですが、静かに行うように」と神の声。何と大物中の大物である県行政職トップの方が県に採用された時、地獄に仏とはこのことでしょう。

平成6年4月下旬、県庁の友人が「7月の県議会が5カ年計画の最終で、少なくとも6月初めには申請書を県に提出しなければ間に合いませんよ」と進言してくれ、要望運動を一挙に燃え上げ、わずか1ヶ月の間に県内1万、全国3千名の署名要望書が出来、これが会員諸氏のパワーとなって、最後の決め手となったのは言うまでもありません。平成8年、本来抹殺されるべき小生が、大学設立準備室の主幹として設立事務に当たり、大学の校舎及び研究室や教員数など基本構想をまとめました。

大学作りは人材作りです。同一職種が、職種を育てるという取り組みに飛躍的な能力開発を遂げているのが看護職員です。婦長、部長、副院長、学長というオフィシャルなラインを形成し、その背景は全国で看護系大学は209校、大学院147校（H27年度）と全国の大学の3校に1校の割合で看護学部、学科を設置し高い学歴者を育成しているのです。それに引き換え、検査技師の職責（職階）は技師長止まりで極めて淡泊です。検査室内を対象としたスタッフラインでは社会に通用する「責任と権限」を有する職種とは絶対になれません。

何故、職責を上げ、学力を上げているのかは、学力は「職階（職責）を支援」し、「職責は責任と権力を有する」ようになるからです。つまり、専門職種としての価値や意義は組織が社会に信用性され通用する職責かどうかで、職責とは「責任と権限を有し」、「権限は権力を持ち」組織の目的達成のための協働若しくは単体（職種）として、「より専門性を発揮し社会に貢献」しようとしている表れであります。社会を見れば音を立てて廻っており、検査技師がなすべきことは、社会の変化に立ち向かう知識の向上であり、社会から評価を受ける「責任と権限」の取得でもあります。

この間20年、他県にはみられない検査技師による検査技師のため大学作りはとてつもない大きな仕事でありました。それは検査に携わる全ての方の願いでもあり、そのために献身的にご支援していただきました。その後、大学に大学院が出来、博士課程が出来ることに深く感銘を覚えます。

最後に、皆様のご発展とご活躍をご祈念申し上げますとともに、県立大学をシンボルとして検査技師の未来の栄達、そして会員一同の幸せのために一人でも多く大学院に通ってほしいと願っております。

「香川県立保健医療大学設立History(その1)」は、臨検タイムス香川3月号に掲載しています。

香川県臨床検査技師会会長の十川先生は、昨年11月に瑞寶単光章を受章されました。香川県立保健医療大学設立に際しては、強い信念と決意をもってご尽力されてこられました。臨床検査技師の資質向上を目指し、その理想像を追求される先生の熱い想いが伝わってきます。

# 平成29年度 日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会（第50回）山口県

会 期：平成29年11月11日（土）～12日（日）  
会 場：海峡メッセ下関、下関市生涯学習プラザ  
テーマ：臨床検査 未来への躍進 ～50年の時間を重ねて～

## \*事前参加登録・ランチョンセミナー事前申込みのお知らせ

学会では、日臨技会員専用サイトで学会ならびに懇親会の事前参加登録受付を行っています。  
事前参加登録をされた方は、ランチョンセミナー（無料）の事前申込みが可能です。  
学会・懇親会、およびランチョンセミナーの事前申込みは、**9月21日（木）まで**、日臨技会員専用サイトからお手続きいただけます。（ランチョンセミナーは、学会事前参加登録費の入金が完了した方のみ、申込みが可能となります。）

## スタッフ募集のお知らせ

下記のイベントについてスタッフを募集いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

### ② 香川県立保健医療大学 大学祭

日時：平成29年10月21日（土）  
10：00～16：00  
場所：香川県立保健医療大学

### ① 全国「検査と健康展」

日時：平成29年11月18日（土）  
10：00～16：00  
場所：サンポート高松 市民ギャラリー

\* 問合せ先：小林 万代（海部医院） TEL 087-843-3666 Eメール kobaboobu0128@hotmail.co.jp

### ・ 編集後記 ・

今年の4月から当院にロボットのpepper君が事務員として入職しました。

施設案内をしながら、ダンス・歌・おしゃべりで患者様とコミュニケーションをとっています。

できる業務は限られていますが、毎日毎日頑張っています。  
今後、公共の場でもpepper君の活躍の場が増えてくるでしょうね。

十川 直美（キナシ大林病院）

### ～ 香臨技 求人情報 ～

現在、香川大学医学部附属病院、香川県総合健診協会、三豊総合病院、香川県立中央病院、青冥会ミタニ藤田病院、香川県済生会病院、高松市民病院、高松平和病院からの求人があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

#### 臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365  
医療法人社団 海部医院  
小林 万代まで  
TEL087-843-3666 FAX087-843-3667  
Eメール:kobaboobu0128@hotmail.co.jp  
香臨技ホームページ：  
ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001

#### 臨検タイムス香川 通巻 265 号

【発行所】  
一般社団法人 香川県臨床検査技師会  
〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13  
事務局携帯電話 090-5913-1385  
【編集責任者】 小林 万代 山本 直子  
【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 森西 起也  
【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ  
平成29年8月印刷・発行